



公報

選挙公報・「公報いちかわ」の全戸配布を提案 9月市議会



（金子）公職選挙法では、選挙公報は有権者世帯に投票日2日前までに届けるとしている。選挙公報を全有権者世帯に届ける考えについて伺います。

選挙公報新聞折込 48%の世帯で

（選挙管理委員会）7月の参議院選挙では有権者世帯数は23万7千世帯であり、新聞折込の配布割合は48%。3年前と比べ10%減っている。全世帯配付を実施している他の自治体も参考に、どのような方法が有効か、実現可能か研究していく。

（金子）選挙公報は、候補者や政党の公約が

私（金子）は、9月市議会の代表質問で、公報の全戸配布を提案、その質問・答弁要旨をお知らせします。



（金子）「公報紙の役割は、その人にとって必要な情報を見つけてもらう、行政サービスを受けてもらうことにある」（日本広報協会）。

協会が2013年実施した配布方法の調査では「自治会・町内会」が1263団体74%で一番多い。新聞折込は7.6%、都心部では53%となるが、全戸配布が大半を占めている。千葉市も全戸配布に変更している。

全国で、公報は全戸配布が大半

掲載される。有権者の判断材料であり、公報が届くことで投票に行くきっかけにもなる。全有権者世帯に届ける方法を検討してください。



「全戸配布を」検討していく

（企画部長）公報はリニエールし、若い世代をターゲットにした紙面に、好意的な意見をいただいている。今後もコンビニなどに設置拡充に努め、近隣自治体などを参考に、引き続き全戸配布を検討していく。

※選挙公報、「公報いちかわ」（月2回）は、新聞折込が中心ですが、駅や公共施設等にも置いています。しかし、新聞を購読せず、また取りに行くことも困難な人には郵送もおこなっています。ぜひ、手元に届くよう声をあげましょう。公報広聴課 TEL712-8632
 選挙管理委員会 TEL321-6158 までご連絡ください

消費税10%
 安倍政権がついに強行

まずは **5%** にもどして景気回復を!

消費税率5%への引き下げを求める署名にご協力ください

31年間の消費税の累計額は397兆円。法人3税の減収額は累計298兆円。消費税増税分は大企業減税の穴埋めに使われました。この結果、貧困と格差が拡大し、経済成長できない国になりました。

5%から8%への増税が景気悪化をつくり出したのだから、いまやるべきは元の5%に減税することです。減税とくらし応援の政策にきりかえることが国民が安心して働き、生活しながら経済を成長させ、税収も増やす道です。

財源は、大企業・富裕層の優遇税制を見直せばつくれます

北東部地域の生活道路等の改善要望書を市長に提出



道路交通部次長に要望書を渡す伊藤さん、左端は私、金子（仮本庁舎）

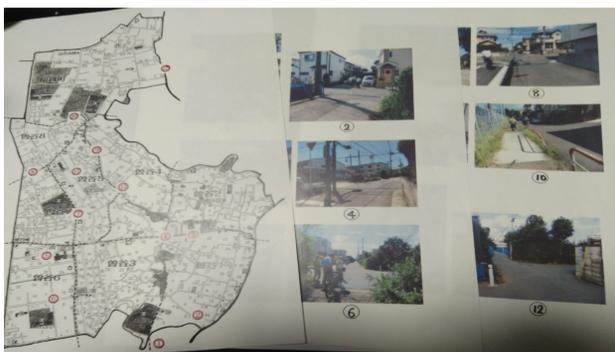
舗装やカーブミラーなど33項目を提出

日本共産党は、久保・下貝塚地域市政アンケートで8項目、曾谷・稲越町地域で13項目の合計33項目で、説明に1時間半を要しました。

道路交通部次長他2人の職員が対応し、「現地を調査し、対応する」と回答。後日、結果を文書で報告してもらえます。



右の写真は、写真を示し、一つひとつの要望を丁寧に説明する大山さん。左の写真は曾谷・稲越町では、地図に場所を示し、写真も添付して現地の状況を報告。



無料法律相談会

【相談日】 【担当弁護士】

11月12日(火) 田村 陽平

12月10日(火) 岩崎 進吾

午後2時から5時

【場所】 仮本庁舎です。

※相談を受けたい方は事前の予約が必要です。党市議か市役所(電話334-1111) 共産党控室へご連絡ください。生活相談は、市議に気軽に相談してください。



大柏地域で議会報告会を開催

大柏地域の議会報告会を10月5日、金子事務所で開催。最初に、私、金子が、9月市議会の代表質問の内容・答弁を報告。市長の高級公用

車を撤回させたこと。台風15号では、市川市でも梨など農作物で3億5千万円の被害がでたこと。プラスチックごみの収集・資源に5億4千万円も市税が使われ、プラゴミを減らそうと呼びかけました。

その後、参加者から質問が次々と寄せられ、プラゴミ問題では「昔は魚も新聞紙に包んで売っていた」など、2時間話し合いました。

編集後記

▼10月25日、台風の爪痕が残る千葉県など被災地を猛烈な雨が襲いました。市川市でもガケ地付近にお住まいの方にレベル4の避難指示が発令されました。

日本共産党は、被害状況や被災地の要望把握、国や地方自治体への要請、ボランティア派遣、募金の取り組みなどを行っています。ぜひ募金にもご協力ください。

お気軽に相談を

仕事くらしの悩み

メール: [kyousankaneko@yahoo.co.jp](mailto:kyou sankaneko@yahoo.co.jp)

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)